

THE HEKIKAI SHINKIN BANK

2025

へきしんミニディスクロージャー

第75期
業務のご報告

2024年4月1日から2025年3月31日まで



碧海信用金庫

ごあいさつ

平素より「へきしん」をお引き立ていただき、厚く御礼申し上げます。

ここに当金庫第75期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)の事業の概要と決算の状況につきまして、ご報告申し上げます。

2024年度のわが国の経済は、インバウンド需要の回復や設備投資の増加等により回復基調を維持し、企業活動にも前向きな動きがみられました。また、2024年3月に日銀によるマイナス金利政策が解除され「金利のある世界」へと環境が大きく変化し、幅広い分野でデフレ脱却に向けた動きがみられた1年でした。

一方で、人件費の上昇や人手不足、資材価格、燃料費の高騰、個人消費の伸び悩みなど、多くの中小企業において取り巻く環境は厳しい状況が続いております。米国ではトランプ大統領の再選により、2025年4月には相互関税の導入や自動車等への追加関税が発表されるなど、世界経済の先行きは不確実性が高まっており、今後、当地域の基幹産業である自動車産業をはじめ、多くの業種に対し大きな影響を及ぼすものと懸念されます。

こうした経済環境の下、お客さまの経営課題やライフスタイルは大きく変化し、地域社会やお客さまのニーズはより一層、高度化・多様化しております。お客さまの課題を的確に把握し、一緒に向き合い、期待を超える価値をご提供することが地域金融機関としての使命であると考え、「すまいるプロデュース Only One Bank 〜笑顔あふれる地域をめざして、私達は走り続けます〜」をビジョンに掲げ、役職員一丸となって積極的に取り組んでまいります。

引き続き、格別のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2025年6月



会長 山内 正幸



理事長 深谷 誠

会長 **山内 正幸**
理事長 **深谷 誠**

へきしんの業績

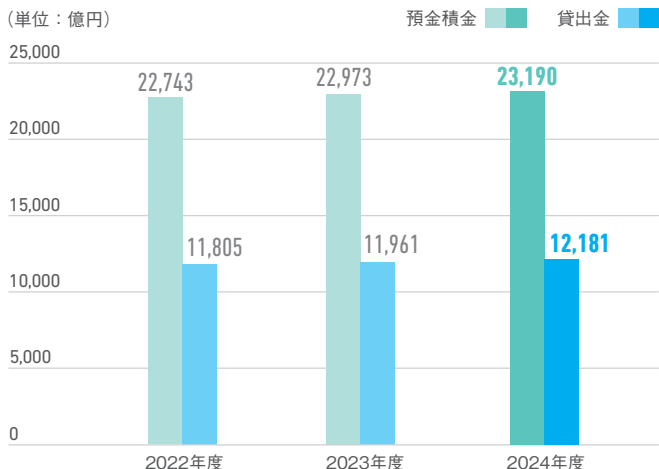
2024年度は「第11次中期経営計画(3カ年)」の初年度として、広くお客さまに対して魅力ある金融商品の提供に努めたほか、本業支援など幅広いお客さまの課題解決に全役職員一丸となって積極的に取り組んでまいりました。

預金・貸出金の状況

預金積金残高は、前期比216億円増加の2兆3,190億円(増加率0.94%)となりました。

貸出金残高は、前期比219億円増加の1兆2,181億円(増加率1.83%)となりました。

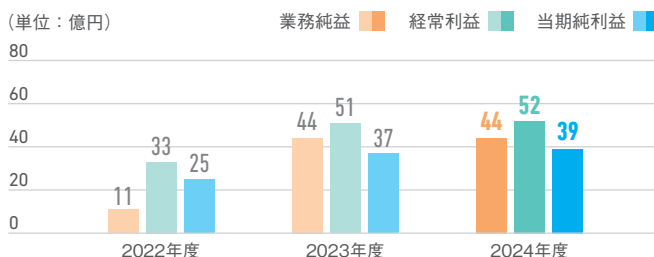
預金積金、貸出金の推移



損益の状況

業務純益44億円、経常利益52億円、当期純利益39億円となりました。

各利益の推移



参考

業務純益: 融資など基本的業務に係る利益です。

経常利益: 通常の営業活動からの利益です。経常的な収益力を見る上で重要な利益です。

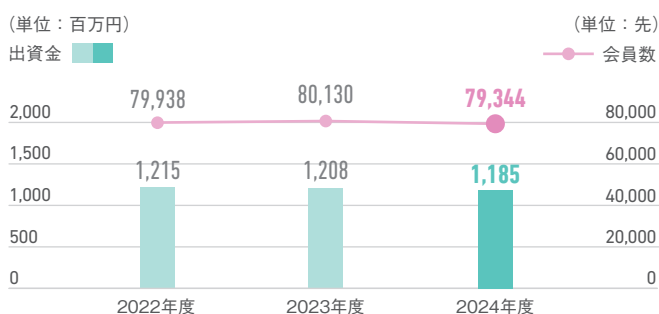
当期純利益: 経常利益に特別利益と特別損失を加減し、法人税などを控除した利益です。

最終利益ともいいます。

会員数、出資金の状況

会員数は前期比786先減少の7万9,344先となりました。出資金は前期比23百万円減少の11億85百万円となりました。

会員数、出資金の推移



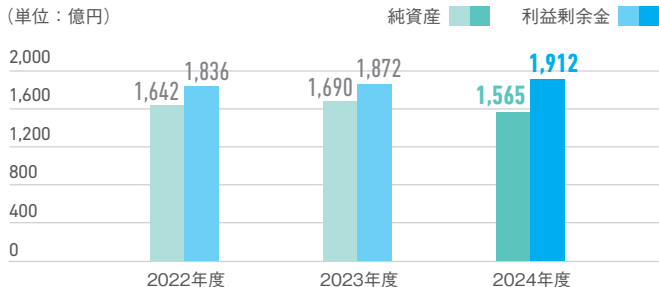
へきしんの業績

純資産の状況

過去からの利益の蓄積である利益剰余金は前期比39億円増加の1,912億円、純資産は前期比125億円減少の1,565億円となりました。

純資産、利益剰余金の推移

(単位：億円)



POINT

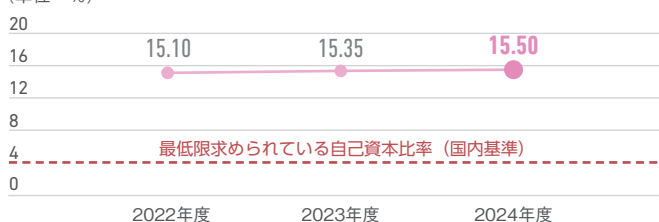
当金庫は、純資産に占める利益剰余金の割合が高く、純資産の質が高いことが特徴です。

自己資本比率の状況

金融機関の安全性を表す代表的な指標である自己資本比率は、前期比0.15ポイント上昇の15.50%となりました。

自己資本比率の推移

(単位：%)



POINT

信用金庫に求められる国内基準(4%)を大きく上回っており、当金庫の安全性は極めて高い状態にあります。

※自己資本比率=自己資本額÷リスクアセット

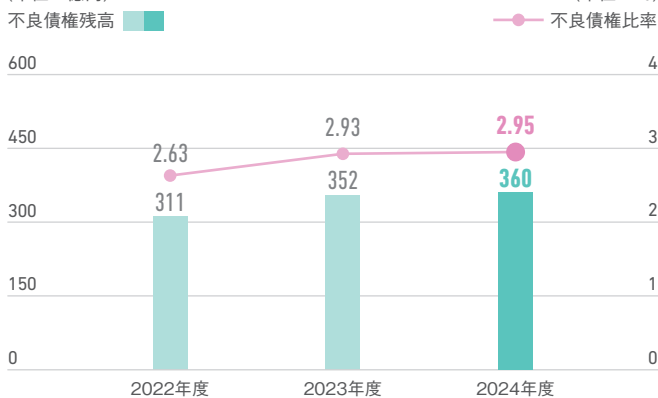
不良債権の状況

金融再生法ベースの不良債権額は、前期比8億円増加の360億円となりました。

また、不良債権比率は前期比0.02ポイント上昇の2.95%となりました。

不良債権額、不良債権比率の推移(金融再生法ベース)

(単位：億円)



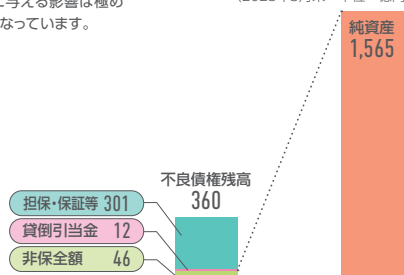
※当金庫は債権者に対する債権のうち、回収可能性がないと判断した部分について、直接貸借対照表から減額する部分直接償却を実施しています。

※不良債権比率は、小数点第3位を四捨五入して表示しています。

POINT

不良債権の87.1%が担保・保証、貸倒引当金でカバーされており、不良債権が経営に与える影響は極めて小さいものとなっています。

●不良債権の保全状況 (2025年3月末 単位：億円)



当金庫の概要 (2025年3月31日現在)

創業	1950年10月25日	店舗数	78店舗 (うち出張所1カ所、インターネット支店1店舗)
総資産	2兆5,163億円	駐在員事務所	1カ所 (バンコク)
預金	2兆3,190億円	店舗外ATMコーナー	55カ所 (共同ATMコーナー含む)
貸出金	1兆2,181億円	役員員数	1,216人
出資金	11億85百万円	本店所在地	安城市御幸本町15番1号
自己資本比率	15.50% (単体)		

JCR 格付

A+

2025年1月取得

へきしんは、(株)日本格付研究所(JCR)より、
長期発行体格付として、20年連続で「A+」の
評価を得ています。

※へきしんの「格付事由」については、JCRホームページ
(<https://www.jcr.co.jp>)をご覧ください。

※JCR格付は取得後1年ごとに見直しが行われます。

※本資料に掲載している計数は、特に表示のない限り、原則として単位未満を切り捨てて表示しています。

1年のあゆみ

2024年	5月7日	刈谷南支店・小垣江支店を新築移転オープン
	6月19日	第74期通常総代会を開催 会長に山内正幸、13代目理事長に深谷誠就任
	7月4日	バンコク駐在員事務所10周年記念式典を開催
	10月1日	「STATION Ai」にパートナー企業として入居
	11月14日	令和6年度上半期 経営報告会を開催
2025年	1月20日	「相続センター」を開設
	2月25日	ローンプラザ豊田を新設(旧豊田寿町支店)
	3月3日	「創立75周年アニバーサリー定期預金(第1弾)」を取扱開始

第75期貸借対照表 (2025年3月31日現在)

科 目	金額 (百万円)	科 目	金額 (百万円)
(資産の部)		(負債の部)	
現金	17,060	預金積金	2,319,026
預け金	558,865	当座預金	86,605
買入金銭債権	11,772	普通預金	1,227,270
金銭の信託	2,918	貯蓄預金	4,655
有価証券	653,379	通知預金	4,265
国債	17,295	定期預金	936,410
地方債	87,055	定期積金	37,745
社債	286,639	その他の預金	22,074
株式	15,321	借入金	33,325
その他の証券	247,068	借入金	33,325
貸出金	1,218,100	その他負債	5,283
割引手形	1,809	未決済為替借	1,030
手形貸付	53,461	未払費用	1,539
証書貸付	1,073,385	給付補填備金	17
当座貸越	89,444	未払法人税等	468
外国為替	256	前受収益	359
外国他店預け	256	払戻未済金	23
その他資産	16,477	払戻未済持分	2
未決済為替貸	903	金融派生商品	1
信金中金出資金	11,236	資産除去債務	99
前払費用	34	その他の負債	1,742
未収収益	2,436	賞与引当金	197
金融派生商品	1	役員退職慰労引当金	452
その他の資産	1,864	偶発損失引当金	290
有形固定資産	22,438	睡眠預金払戻損失引当金	48
建物	6,794	債務保証	1,173
土地	13,860	負債の部合計	2,359,797
建設仮勘定	512	(純資産の部)	
その他の有形固定資産	1,270	出資金	1,185
無形固定資産	583	普通出資金	1,185
ソフトウェア	477	利益剰余金	191,230
その他の無形固定資産	106	利益準備金	1,208
前払年金費用	254	その他利益剰余金	190,022
繰延税金資産	14,796	特別積立金	185,531
債務保証見返	1,173	(うち固定資産圧縮積立金)	28
貸倒引当金	△1,690	(うち特別償却準備金)	3
(うち個別貸倒引当金)	△1,234	当期末処分剰余金	4,490
		会員勘定合計	192,415
		その他有価証券評価差額金	△35,826
		評価・換算差額等合計	△35,826
		純資産の部合計	156,589
		負債及び純資産の部合計	2,516,386
資産の部合計	2,516,386		

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

第75期剰余金処分計算書 (2024年4月1日から2025年3月31日まで)

科 目	金額(円)
当期末処分剰余金	4,490,402,918
利益準備金取崩額	23,152,500
固定資産圧縮積立金取崩額	306,544
特別償却準備金取崩額	1,147,499
計	4,515,009,461

これを次のとおり処分します。



科 目	金額(円)
剰余金処分額	4,047,198,359
利益準備金	—
普通出資に対する配当金	(年4%) 47,198,359
特別積立金	4,000,000,000
繰越金(当期末残高)	467,811,102

第75期損益計算書 (2024年4月1日から2025年3月31日まで)

科 目	金額(百万円)	
経常収益		25,886
資金運用収益	20,151	
貸出金利息	11,245	
預け金利息	2,141	
コールローン利息	133	
有価証券利息配当金	6,365	
その他の受入利息	266	
役務取引等収益	3,487	
受入為替手数料	861	
その他の役務収益	2,625	
その他業務収益	527	
外国為替売買益	15	
国債等債券売却益	179	
その他の業務収益	331	
その他経常収益	1,720	
貸倒引当金戻入益	451	
償却債権取立益	287	
株式等売却益	977	
その他の経常収益	4	
経常費用		20,586
資金調達費用	1,929	
預金利息	1,898	
給付補填備金繰入額	13	
借入金利息	17	
その他の支払利息	0	
役務取引等費用	2,151	
支払為替手数料	114	
その他の役務費用	2,037	
その他業務費用	63	
国債等債券売却損	60	
金融派生商品費用	2	
その他の業務費用	0	
経費	15,547	
人件費	10,064	
物件費	4,930	
税金	553	
その他経常費用	894	
貸出金償却	406	
株式等売却損	262	
金銭の信託運用損	80	
その他の経常費用	144	
経常利益		5,299
特別利益		2
固定資産処分益	2	
特別損失		62
固定資産処分損	38	
減損損失	20	
その他の特別損失	3	
税引前当期純利益		5,239
法人税、住民税及び事業税	1,056	
法人税等調整額	194	
法人税等合計		1,250
当期純利益		3,988
繰越金(当期首残高)		501
当期末処分剰余金		4,490

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

役員 (2025年3月31日現在)

会 長	山内 正幸	理 事	池田 英雄
理 事 長	深谷 誠	理 事	林 敬治
専務理事	小山 敦	理 事	荒井 一郎
常務理事	中村 浩行	理 事	川村 裕朗
常務理事	小田井克篤	理 事	浜田 実 ※1
常務理事	長澤 洋一	理 事	梶田 宜孝 ※1
常務理事	坂 松喜		

常勤監事	山本 敏雄	監 事	喜岡 渉 ※2
常勤監事	石川 清巳	監 事	蜂須賀太郎 ※2

※1 信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。

※2 信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。



碧海信用金庫

愛知県安城市御幸本町15番1号
<https://www.hekishin.jp>